



## 人権週間

今週の月曜日 28 日から金曜日の 6 月 1 日までは人権週間です。

以前に比べ人権を大事にする世の中の動きは大きくなってきていますが、反面いじめの問題も深刻になってきていることも事実です。この週間を通して、どの子にとっても生活しやすい学校、安心して登校できる学校に少しでも近づけられるようにしていきたいと考えています。そのため人権委員会や、学級が中心となり、以下に挙げる取り組みを行っていきます。道徳の授業などで心に響く内容も扱っていききたいと考えています。

ご家庭におかれましても、この機会に人権に関することを話題にしたり、学校の様子を聞いたりしていただければと思います。宜しくお願いします。

### 学校での人権週間中の取り組み

- 1 身近にある差別や偏見について見返す授業
- 2 人権アンケートの実施と生徒集会(人権集会)での結果発表
- 3 人権アンケートを元に学級の課題を洗い出し、スローガンを決める。
- 4 生徒玄関での人権展
- 5 いじめ撲滅宣言(下記のもの)の清書



### いじめ撲滅宣言

私たち犀陵中学校生徒は、本校の目標である「丹精こめて丁寧」の精神に基づき、学校生活の中で1人1人の良さを認め合い、学年や男女の枠を越えみんなの人格・人権を尊重します。

そして、人の心を深く傷つけ、命を奪う「いじめ」は絶対にしません。さらにそれを見抜く鋭い目も持ち、決して見逃すことなくこれを正す勇気を持ちます。さらにみんなの力でいじめの起きない環境を犀陵中学校に創り、一時的なもので終わらせず、未来の犀陵中生に引き継いでいきます。

自分の言葉で決意を記入する

## 5 月校長講話より

人権週間に合わせて以下のような講話がありました。

～前略～

地域により、風俗・文化はみな違います。日本の中でも違いがあります。東日本、西日本での違いを見ると、お餅の形、カップ麺の味、年取りの魚、電気の周波数、エスカレーターの立ち位置、灯油のポリタンクの色など。東と西という単純なわけにはいかず、都道府県によって少しずつ違ってきます。

このような違いがあるのは当たり前で、対決しているわけではなく、異なった文化が共存しているのです。人も同じで、一人ひとり違います。自分と人との違いをお互いに認め合い、生きていくことが大切です。

お互いに認め合い、尊敬し合える仲間であってほしいと思います。

